

# オールインワン通信

2019  
Vol. 4

## 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)

SFTSウイルスは、ブニヤウイルス目フェヌイウイルス科フレボウイルス属に分類されるウイルスです。マダニを介して動物に感染しますが咬傷などによっても感染する可能性が示唆されています。2019年9月25日までに届け出られた患者数は474名、うち死亡例は68名にも上る致死率の高い感染症で、2018年4月～2019年4月の発症数は100症例もあります(図1)。伴侶動物においては2019年4月30日までで発症頭数は猫120例、犬7例にもなり(図2)、猫においては重症例が多く、致死率は60～70%にも上ります(図3)。猫や犬での臨床症状は元気・食欲消失、黄疸、発熱、嘔吐、下痢がみられ、血液学的検査ではCK(CKP)上昇、血小板減少、総ビリルビン上昇、AST(GOT)上昇、白血球減少などがみられます。高齢猫だけでなく、

すべての年齢で発症がみられ、猫の間での感染が疑われていますが、猫による咬傷や濃厚接触によるヒトへの感染も起こっています。発症猫の唾液や糞便、尿中からウイルスが排泄されるため、排泄物を処理する際には次亜塩素酸ナトリウム含有消毒剤による処理やオートクレーブなどの加熱滅菌処理を行い、動物の取扱いにはPPE(個人用防護具)を着用すること、また、診察台等は消毒用アルコールや次亜塩素酸ナトリウム含有消毒剤などで消毒することなど、飼い主や獣医療関係者への注意が呼びかけられています。日常的な対策としては、飼い主へ定期的なマダニ駆除剤の使用を促すことや、ペットの健康状態の変化に注意し、体調不良が認められた際には動物病院を受診することを勧めるようにしましょう。

図1) SFTSヒト・動物発症数の推移

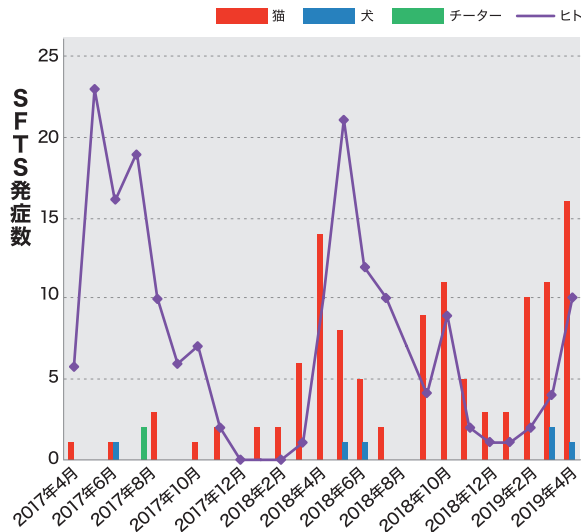


図2) 国内でSFTS発症猫・犬が認められた地域 (2019年4月30日現在)

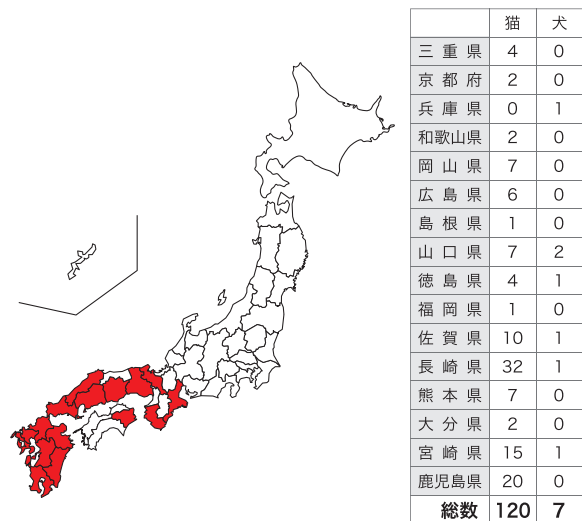


図3) 動物種別の致死率



60～70%

猫



29%

犬



100%

チーター

参考・引用元: 国立感染症ホームページ 重症熱性血小板減少症候群(SFTS)  
IASR Vol. 40, No.7(No. 473), p118-119 July 2019  
厚生労働省ホームページ「重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に関するQ&A」

## セーブペットプロジェクト特別編

## 2019年SPP寄付金贈呈式 公益社団法人日本獣医師会



2019年10月5日(土)秋晴れの空の下『2019動物感謝デー in JAPAN』が東京都世田谷区にある駒沢オリンピック公園で盛大に開催されました。メインステージでは10時から開会式が行われ、全国の獣医師会代表者が参列する中、来賓の国会議員や関係省庁の代表者が挨拶を行いました。

その中で犬や猫の殺処分低減のための取り組みとしてセーブペットプロジェクトが紹介され、ベーリンガーインゲルハイム アニマルヘルス ジャパン株式会社コンパニオンアニマル事業部の大門営業部長と、日本全薬工業株式会社の黒田常務取締役が登壇し、公益社団法人日本獣医師会の藏内勇夫会長へ今年も寄付金200万円を贈呈しました。

日本獣医師会は今年もこの寄付金で「マイクロチップリーダー」を購入し、環境省と連動して全国の自治体へ寄贈すること

となっています。(これまでにセーブペットプロジェクトからの寄付金で購入されたマイクロチップリーダーは366台、全国各地で活用されています)

今年改正された動物愛護法では、犬猫の繁殖業者等にマイクロチップの装着・登録を義務付けることになりました。さらに犬猫を迎え入れた場合、繁殖業者等から新しい飼い主へと登録内容を変更することも義務化されています。

すでに犬猫と暮らしている場合は、努力義務の段階ですが、マイクロチップは鑑札や迷子札と違い、どんな場合でも体からはずれることがなく、災害時の所有者明示としても有効なので、装着することが推奨されています。

これからもセーブペットプロジェクトは、マイクロチップ普及支援、そして保護犬・保護猫の医療費支援のために活動してまいります。

あなたのアクションで、救える命がある。

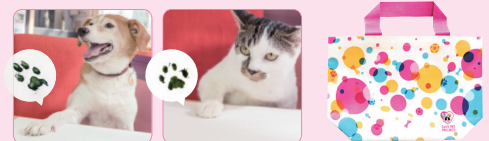


## SAVE PET PROJECT

「セーブペットプロジェクト」では、動物病院で処方されるベーリンガーインゲルハイム アニマルヘルス ジャパンのフィラリア症予防薬、ノミ・マダニ駆除薬、犬・猫用オールインワン寄生虫ケア薬、そして犬用デンタルガムの売り上げの一部を、マイクロチップ普及および新しい家族を探す保護犬や保護猫たちのための医療費支援などに役立てる動物愛護活動です。フィラリア症予防、ノミ・マダニ対策、そしてデンタルケアをすることで、自分のペットだけでなく、行き場をなくした保護犬や保護猫たちにもあなたの愛情を届けることができます。

### 保護犬・保護猫の 足型アートデザインミニトートバッグ

保護犬・保護猫の足型アートをデザインしたミニトートバッグを作りました。



※バッグは数に限りがあります。

セーブペット

検索